

第27回坂田記念ジャーナリズム賞受賞
ドキュメンタリー作品「笑顔の村」

和歌山県那智勝浦町にある山村に密着したドキュメンタリー「笑顔の村」が、関西を拠点にした優れた報道活動を行ったジャーナリストを顕彰する第27回坂田記念ジャーナリズム賞(スcoop・企画報道部門)を受賞しました。



受賞したのは、移住者が住民の半数を超えた那智勝浦町色川地区を密着取材し、この地区に移住者が絶えない理由を描きだしたドキュメンタリー「笑顔の村」です。

選定した公益財団法人坂田記念ジャーナリズム振興財団は、「過疎化が止まらない農山村への移住家族を通して、一つの可能性を伝えた」と評しています。

過疎・限界集落をめぐっては、全国各地で対策が求められていますが、取材班はこの色川地区で、地元住民と移住者が衝突や苦難を乗り越えて生み出したある仕組みに着目しました。

「坂田記念ジャーナリズム賞」は関西を拠点にした優れた報道活動に贈られる賞で、新聞・放送による報道活動を通じて関西の社会、文化の発展に寄与した故・坂田勝郎氏の遺志を実現するために設立されたものです。

「笑顔の村」：2019年11月15日26時35分放送

報道局「笑顔の村」取材班(代表:西一樹 映像・編集部次長)

以上